



公益社団法人日本パブリックゴルフ協会
平成28年度第5回理事会議事録

1. 開催日時 : 平成29年3月9日(木) 15:00~16:30
2. 開催場所 : 三井ガーデンホテル千葉 3F「飛鳥の間」
3. 理事・監事現在数及び定足数 : 理事現在数23名、監事現在数3名、定足数12名
4. 出席理事数 : 本人出席 16名、出席監事数 : 本人出席 2名

会 長	三野 哲治	住友ゴム工業	副 会 長	石井 信成	那須野ヶ原
副 会 長	加藤 義孝	名古屋広幡	副 会 長	西村 潔	京阪
常務理事	藤井 康博	よみうりウエスト	常務理事	大田 英二	北神戸
理 事	林 一郎	千葉よみうり	理 事	濱口 正明	名古屋港
理 事	六車洋二郎	ユート・ペール徳島	理 事	久保田英示	正眼寺
理 事	西 治彦	八千代	理 事	柴田 芳夫	北神戸
理 事	木村 妙子		理 事	久保田誠一	
理 事	小林 弘実		専務理事	安藤 充	事務局
監 事	吉田 章	オールトオーチャード	監 事	結城 啓文	ムーンレイク鶴舞 (理事16名、監事2名)

(陪 席 者)

事 務 局	中村 知則	事務局	事 務 局	中村 敦史	事務局
事 務 局	小路美智代	事務局			

(事務局3名)

5. 欠席理事数 : 7名、欠席監事数: 1名

理 事	神戸 誠		理 事	天満 正人	ダンロップ
理 事	小野 和彦	小松	理 事	伊藤 哲夫	
理 事	濱野 周泰		理 事	平山 伸子	
理 事	雪野 智世		監 事	鯖尻 昌弘	

(理事7名、監事1名)

6. 議案

I. 決議事項

- 第1号議案: 平成29年度正味財産増減予算(案)承認の件
- 第2号議案: 平成29年度事業計画書(案)承認の件
- 第3号議案: 平成29年度資金調達及び設備投資見込み承認の件
- 第4号議案: 平成28年度第2回全国運営委員会決定事項承認の件
- 第5号議案: 平成29年度定時社員総会附議事項(案)の件
- 第6号議案: 全日本開催地区持ち回り規程改訂並びに平成30年度競技全日本担当地区の件
- 第7号議案: 事業承継承認の件
- 第8号議案: 退会正会員承認の件
- 第9号議案: PGS名義後援承認の件
- 第10号議案: PGSドリーム・エイジゴルフ大会チャリティ募金寄贈の件
- 第11号議案: その他

II. 報告事項

- 第1号報告:平成28年度決算見込の件
- 第2号報告:平成28年度競技参加者数の件
- 第3号報告:平成29年度シニア、アマ選参加申込者数中間報告の件
- 第4号報告:他団体に対しシード権追加申請の件
- 第5号報告:平成29年度決勝競技日程・会場一部変更の件
- 第6号報告:J-sys 登録料アンマッチ調査結果の件
- 第7号報告:理事退任の件
- 第8号報告:成績集計システム DASH 使用契約締結の件
- 第9号報告:使用ボール調査実施の件
- 第10号報告:PGSマニュアル集改定の件
- 第11号報告:平成29年度監査計画の件
- 第12号報告:その他

7. 会議の概要:

- (1) 事務局より定足数について、理事会の構成員数は理事26名、監事3名、合計25名である旨の確認と、本理事会には理事16名、監事2名、合計18名の出席を得ており、定款第31条に定める定足数を充足しており、本理事会は有効に成立している旨の報告なされた。
- (2) 次いで、三野会長より次の通り開会挨拶があった。

シニア・グランドシニアの予選も今月より始まり、いよいよ29年度競技がスタートした。後程、シニアとアマ選参加申込みの中間報告があるが、この処の競技参加者数は減少しており、大変厳しい状況である。然しながら、すべてのアマチュアゴルファーのための競技会に成長させるべく大会名称を一新。予選開催についても当協会未加盟コースに拡大し、参加者増加を目指していく。競技ゴルファーを創造するため、これまで以上に新たな施策に取り組んでいくので、会員皆様が一致団結し「昨年より一名でも多く集客する」という意気込みで乗り切って行きたい。

- (3) 定款第30条に基づき三野会長が議長に就任する旨の宣言、引き続き公益社団法人日本パブリックゴルフ協会平成28年度第5回理事会の開会を宣言した。
- (4) 議長は定款第32条に基づき議事録署名人に三野会長、並びに吉田監事、結城監事を指名し、次いで議事進行役に安藤専務理事を指名し議事に入った。

8. 決議事項

第1号議案:平成29年度正味財産増減予算(案)承認の件

大田財務委員長より、第1号議案「平成29年度正味財産増減予算(案)承認の件」について、議案説明後審議要請があり、安藤議事進行役が議場に質疑の有無を資した上、第1号議案を議場に諮った処出席理事全員一致で原案通り承認した。

【議案提案要旨】

平成29年度正味財産予算書(案)は平成28年第4回理事会、第2回全国運営委員会の審議を経て編成された。

1. 予算1(案)(助成金込み)

単位:千円

	収益	費用	差額
経常増減の部	223,594	220,563	3,031
経常外増減の部	0	0	0
合計	223,594	220,563	3,031
当期正味財産増減額			3,031

2. 予算2(案) (助成金ゼロ)

単位:千円

	収益	費用	差額
経常増減の部	220,212	218,921	1,291
経常外増減の部	0	0	0
合計	220,212	218,901	1,291
当期正味財産増減額			1,291

【平成29年度予算基本方針】

平成29年度予算編成基本方針	
競技参加人数	1. 3競技(予選)=27年度実績並 3競技(地区決勝・全日本)=27年度平均値 アマ選 予選:5,440人、地区決勝・全日本:1,560人 シニア 予選:3,290人、地区決勝・全日本:1,410人 (グランドシニア 予選620人、地区決勝全日本3回増含) ミッドアマ 予選:4,950人、地区決勝・全日本:870人 2. UH杯予選地区決勝=27年度実績並 予選:5,490人、地区決勝:1,000人 3. ドリーム・エイジ=27年度実績並 予選650人、地区決勝120人 4. 西日本月例杯、中部月例杯、東日本クラブ対抗、中部日本クラブ対抗戦、全日本SRUH 競技参加者数=28年度実績並
HDCP 登録料	登録人数=27年度実績並 18,720人
助成金	日本スポーツ振興センター(前年同様) 申請額:3,000千円程度 対象事業:機関紙発行事業 ミズノスポーツ振興財団(新規申請) 申請額:1,500千円 対象事業:ドリーム・エイジ
29年度予算変更点	1. シニア・グランドシニア/女子シニア・ミッドシニア分割開催 2. グランドシニア(予選・全日本)の新規立ち上げ 3. NGK加盟コース他で3選手権競技開催時手数料:@2千円/人 4. 地区決勝全日本1開催に対する大会運営費金額変更

※ミズノスポーツ振興財団助成金は助成対象外の為不認可となった。

[稟議による免除項目]

- ・公益目的事業 大会運営費、競技開催共通費(記者発表費、地区広報費、地区運営費、大会運営費)、諸会費
- ・収益事業 J-sys登録料、スロープシステム使用料、諸会費、コースレート査定費
- ・その他事業 助成金支出

第2号議案:平成29年度事業計画書(案)承認の件

石井事業委員長より、第2号議案「平成29年度事業計画(案)承認の件」について議案説明後、安藤議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。

【議案説明要旨】

平成29年度事業計画書の構成は昨年同様、会議に関する事項、対処すべき課題、競技の日程・会場などを記載。競技参加増加の施策として開催コースの拡大及び大会名称の変更、ゴルファー高齢化対応としてグランドシニアの立ち上げ、参加者の利便性向上として選手権競技インターネット申込の導入を記載する。

第3号議案:平成29年度資金調達及び設備投資見込み承認の件

大田財務委員長より、第3号議案「平成29年度資金調達及び設備投資見込み承認の件」について議案説明後、安藤議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。

【議案説明要旨】

公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(認定法)第22条の定めに従い、毎年度行政庁(内閣府)に対して「事業計画書」「収支予算書」、及び「資金調達及び設備投資見込み」の届出義務がある。平成29年度は第1号議案で提案の通り、資金調達及び設備投資計画共に計画がない旨の承認、方々行政庁にその旨届出致したい。

第4号議案:平成28年度第2回全国運営委員会決定事項承認の件

第4号議案「平成28年度第2回全国運営委員会決定事項承認の件」について、平成28年度第2回全国運営委員会(平成29年2月7日(火))を開催した旨報告があり、引き続き各委員長より決議事項に関して提案がなされた。安藤議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。

【議案説明要旨】

1. 事業委員会関連(石井事業委員長)

(1) 選手権競技大会名称の件 JGA からの意義申し立てに対しては、次の通り対応する

- ①今年度はそのままの大会名称で開催する
- ②JGAに対して大会名称変更に至った経緯を説明し、理解を得ていく
- ③両協会事務局ベースで打合せを重ね、打開策を探っていく
- ④JGAへの回答文書は、弁護士に作成を依頼する

(2) パブリックシングルスゴルフ選手権新設

東日本地区にて条件付きで開催する

(3) 日本高等学校ゴルフ連盟賛助会員入会

2. 競技委員会関連(加藤競技委員長)

(1) シニア4選手権進出枠について

- ①男子シニア・グランドシニア全日本進出枠200名、グランドシニア予選成立人数を6名に変更
- ②女子シニア全日本進出枠40名、ミッドシニア全日本進出枠140名

(2) 新ローカルルール導入について

- ①パッティンググリーン上で偶然に球を動かす原因となったプレーヤーに罰を課さない
- ②距離測定器の使用を認める

3. 財務委員会関連(大田財務委員長)

(1) 平成29年度予算(案)について

(2) J-sys アンマッチ調査について

(3) 平成28年度決算見込について

第5号議案:平成29年度定時社員総会附議事項(案)の件

藤井総務委員長より第5号議案「平成29年度定時社員総会附議事項(案)の件」について議案説明後、安藤議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。

【議案説明要旨】

1. 決議事項

議案1. 理事選任の件

議案2. 平成28年度事業報告(案)承認の件

議案3. 平成28年度財務諸表及び附属明細書並びに財産目録(案)承認の件

2. 報告事項

報告1. 平成29年度事業計画書の件

報告2. 平成29年度正味財産増減予算書の件

第6号議案:全日本開催地区持ち回り規程改訂並びに平成30年度競技全日本担当地区の件

石井事業委員長より、第6号議案「全日本開催地区持ち回り規程改訂並びに平成30年度競技全日本担当地区の件」について議案説明後、安藤議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。

【議案説明要旨】

1. 平成30年度競技全日本開催地区

競技	開催地区	開催日(案)
1. アマ選 男子	東日本	平成30年6月13日(水)～14日(木)
2. アマ選 女子	西日本	平成30年5月30日(水)～31日(木)
3. ミッドアマ 男子・女子	西日本	平成30年9月12日(水)～13日(木)
4. シニア 男子・グランドシニア	東日本	平成30年6月27日(水)～28日(木)
5. シニア 女子・ミッドシニア	中部日本	平成30年10月10日(水)～11日(木)

第7号議案:事業承継承認の件

藤井総務委員長より、第7号議案「事業継承承認の件」について議案説明後、安藤議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。

【議案説明要旨】

1. マスターズゴルフ倶楽部

	旧	新
運営会社	マスターズゴルフ倶楽部株式会社	株式会社延田エンタープライズ
所在地	兵庫県三木市久留美1848	大阪府大阪市中央区心斎橋筋2-1-6
代表者	代表取締役 延田 久弐生	代表取締役 延田 久弐生
会員代表者	代表取締役 延田 久弐生	代表取締役 延田 久弐生
変更年月日	平成29年1月1日	

2. ハーモニーヒルズゴルフクラブ

	旧	新
運営会社	PGMプロパティーズ3株式会社	PGMプロパティーズ株式会社
所在地	東京都台東区東上野1-14-7	東京都台東区東上野1-14-7
代表者	代表取締役 田中 耕太郎	代表取締役 田中 耕太郎
会員代表者	支配人 村上 隆司	支配人 村上 隆司
変更年月日	平成29年2月1日	

3. ムーンレイクゴルフクラブ 茂原コース

	旧	新
運営会社	総武カントリークラブ株式会社	PGMプロパティーズ株式会社
所在地	東京都港区高輪1-3-13	東京都台東区東上野1-14-7
代表者	代表取締役 田中 耕太郎	代表取締役 田中 耕太郎
会員代表者	支配人 結城 啓文	支配人 結城 啓文
変更年月日	平成29年2月1日	

第8号議案:退会正会員承認の件

藤井総務委員長より、第8号議案「退会正会員承認の件」について議案説明後、安藤議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。

【議案説明要旨】

1. 退会正会員

- (1) アイランドゴルフパーク酒田(東日本) (退会日:平成29年3月31日)
- (2) グランシエロゴルフ倶楽部(中部日本) (退会日:平成29年3月31日)

第9号議案:PGS名義後援承認の件

石井事業委員長より、第9号議案「PGS名義後援承認の件」について、下記競技主催者よりPGS名義後援依頼があり、後援競技会ガイドライン規程第6条により承認した旨の報告、並びに審議要請があり、安藤議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。

【議案説明要旨】

競技・セミナー名	主催者等
1. 報知旗争奪第52回全関西パブリックゴルフ大会	報知新聞社
2. 第38、39回アオノジュニアゴルフ大会 第30、31、32回スキップ21:アオノ親子ゴルフ大会	青野運動公苑アオノゴルフコース
3. R&Aサステイナビリティ・セミナー	(公財)日本ゴルフ協会

第10号議案:PGSドリーム・エイジゴルフ大会チャリティ募金寄贈の件

大田財務委員長より、第10号議案「PGSドリーム・エイジゴルフ大会チャリティ募金寄贈先の件」について議案説明後、安藤議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。

【議案説明要旨】

- 1. 寄贈金額 :事務局依頼分91,407円(総額293,857円)
- 2. 寄贈先 :東日本大震災復興支援財団

9. 報告事項

第1号報告:平成28年度決算見込の件

大田財務委員長より、第1号報告「平成28年度決算見込の件」について報告がなされた。

【報告要旨】

1. 平成28年度決算見込(H29.1現在)

単位:千円

	28年度 予算	28/4~29/ 1実績	29/2~3 見込	決算整理	決算見込	予算対比
経常収益	209,827	184,939	18,677	0	203,616	▲6,211
経常費用	208,204	163,067	34,401	2,487	199,955	▲8,249
増減額	1,623	21,872	▲15,724	▲2,487	3,661	2,038

※ 29/3見込は未収金、未払金を含む。 ※経常外増減の部は無し

2. 予算未達の主な要因

単位:千円

収益の部		費用の部	
競技参加料収益	▲3,741	ゴルフ競技開催費	▲3,385
PGS会員登録料	▲1,858	ダブルススクランブル賞品費	▲1,657
		コースレート査定費	▲2,647

第2号報告:平成28年度競技参加者数の件

石井事業委員長より、第2号報告「平成28年度競技参加者数の件」について報告がなされた。

【報告要旨】

1. 選手権競技

単位:名

	パ選	シニア	ミッドアマ	選手権競技計
H28	4,624	2,660	4,488	11,772
H27	5,443	2,676	4,949	13,068
増減	▲819	▲16	▲461	▲1,296

2. その他競技

	UH 競技	ドリーム ・エイジ	西日本 月例杯	中部 旅ゴルフ	東・中 クラブ 対抗戦	スロープレ ートUH	ダブルス スクランブル	その他計
H28	6,335	764	5,086	457	529	438	2,084	15,693
H27	6,560	772	8,124	400	488	483	—	16,827
増減	▲225	▲8	▲3,038	57	41	▲45	2,084	▲1,134

3. 合計

	合計
H28	27,465
H27	29,895
増減	▲2,430

(注)一部競技は競技中のため暫定参加者数

第3号報告:平成29年度シニア、アマ選参加申込者数中間報告の件

石井事業委員長より、第3号報告「平成29年度シニア、アマ選参加申込者数中間報告の件」について報告がなされた。

【報告要旨】

1.シニア・グランドシニア参加申込者数(3月3日現在) 単位:名

	シニア	グランドシニア	合計
平成28年度	1,821	651	2,472
前年度比増減	538	651	1,189

※インターネット申込者は546名(22%)

2. アマ選参加申込者数(3月8日現在)

	男子	女子	合計
平成28年度	968	154	1,117
前年度比増減	103	39	142

(注)例年3月15日が中間集計日。今回は理事会に合わせ暫定的に3月8日時点とした

第4号報告:他団体に対しシード権追加申請の件

石井事業委員長より、第4号報告「他団体に対しシード権追加申請の件」について報告がなされた。

【報告要旨】

[認可取消(3月9日現在)]

日本ゴルフ協会(JGA)主催競技

[継続認可(3月9日現在)]

LPGA ツアー : 中京テレビ・ブリヂストンレディスオープン主催者推薦選考会
全日本1位(アマ選女子全日本)

第5号報告:平成29年度決勝競技日程・会場一部変更の件

石井事業委員長より、第5号報告「平成29年度決勝競技日程・会場一部変更の件」について報告がなされた。

【報告要旨】

競技名	変更前		変更後	
1. シニア 中部日本地区決勝	4/27-28	グランシエロ	4/27-28 (変更なし)	東名古屋カントリークラブ
2. ダブルススクランブル 中部日本地区決勝	9/8	グランシエロ	9/8 (変更なし)	名古屋広幡ゴルフコース
3. グランドマンスリー 中部日本大会	11/15	グランシエロ	11/14 (変更)	亀山ゴルフクラブ

【補足説明要旨】

加藤競技委員長より、2月にグランシエロゴルフ倶楽部が3月31日を以って閉鎖する旨報告を受けた。中部日本にて代替会場の調整を行ったが、シニア地区決勝開催日は既に一般の予約を受け付けており、加盟コースでの開催が不可能だったため、東名古屋 CC での開催に決定した。また大会名称が変わったこともあり、メンバーコースの東名古屋 CC での開催が可能となった。

第6号報告:J-sys 登録料アンマッチ調査結果の件

西村ハンディキャップ委員長より、第6号報告「J-sys 登録料アンマッチ調査結果の件」について報告がなされた。

【報告要旨】

1. JGA請求のホームゴルファー登録人数(請求基準日29.1.1)16,129名に対し、各コースからの同報告人数は16,015名、登録人数差は114名と誤差の範囲であると判断する。
2. 更にJGA請求には、別途ホームゴルファー新規登録人数(対象期間28.1.1~28.12.31)2,592名(1,814千円)の請求がある。これを加えたJGA請求人数は18,721名、に対する当協会の入金ベース人数(JGA請求対象外の所属ゴルファー分1,022名を含む)は17,037名で、1,684名(1,273千円)分が協会負担となっている。
3. J-sys登録人数の照合に関しては、請求と入金期間的ズレ、登録更新を前提とした前払い、新規登録料の後追い請求等、技術的難しさがあり正確を期すのは困難で、全く一致することは理論上あり得なく、今年度の協会負担に関してはやむなしの範囲と判断する。各コースの管理が以前より徹底してきているため正確性が高くなっており、全体として協会負担が発生している状況にあるが、結果は諒とされる。なお、今年度新規登録人数の内再登録者は11名であった。

第7号報告:理事退任の件

藤井総務委員長より、第7号報告「理事辞任報告の件」について、天満正人理事(ダンロップゴルフコース)より、平成29年1月に理事退任願いが提出され、本理事会での報告を以って受理する。後任の競技副委員長(西日本地区競技委員長)は柴田芳夫理事(北神戸ゴルフ場)が、ハンディキャップ副委員長(西日本地区ハンディキャップ委員長)には杉本充支配人(京都大原パブリックコース支配人)がそれぞれ就任する旨ご報告がなされた。

第8号報告:成績集計システム DASH 使用契約締結の件

藤井総務委員長より、第8号報告「成績集計システムDASH使用契約締結の件」についてGAD GET LAB(代表:保科博)と、DASH使用契約を平成29年3月1日より締結した旨ご報告がなされた。

【報告要旨】

1. 契約期間:平成29年3月1日より1年間
2. 使用料:年間500,000円(税別)
3. 使用条件:PGS主催競技

第9号報告:使用ボール調査実施の件

石井事業委員長より第9号報告「使用ボール調査実施の件」について調査研究事業の一環として平成28年度実施した使用ボール調査を平成29年度も引き続き実施する旨ご報告がなされた。

【報告要旨】

[調査対象競技]

1. アマ選予選(男子・女子)
2. ミッドアマ予選(男子・女子)
3. ダブルススクランブル予選
4. パブリックシングルス予選

第10号報告:PGSマニュアル集改定の件

事務局より、第10号報告「PGSマニュアル集改定の件」について、PGSマニュアル集の改定版を作成し、協会ホームページにデータを掲載すべく準備を進めている旨報告がなされた。

第11号報告:平成29年度監査計画の件

吉田監事より、第11号報告「平成29年度監査計画報告の件」について、平成29年度監査計画書を策定した旨報告がなされた。

以上を以って、本理事会の全議題を審議し原案通り承認された旨の報告後、安藤議事進行役が議場に対して議事進行の協力を謝した。

10. 閉会挨拶

次いで、三野会長より閉会挨拶があった。

11. 閉会宣言

三野会長が、平成28年度第5回理事会の閉会を宣言し終了した。

以上

上記の議事を確認するため、議長及び議事録署名人は次の通り署名押印する。

平成29年3月23日

公益社団法人日本パブリックゴルフ協会

議長 三野 哲治
(議事録作成者)



議事録署名人 吉田 章



議事録署名人 結城 啓文

